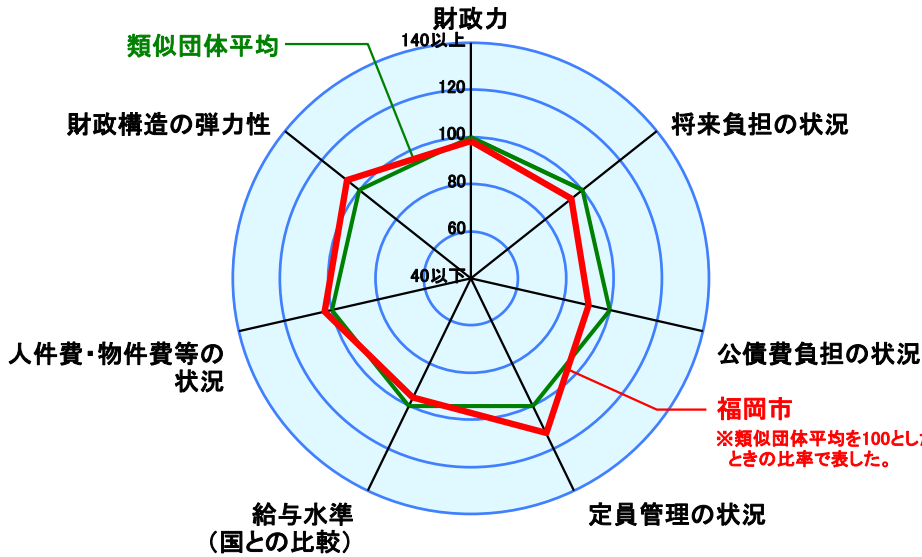
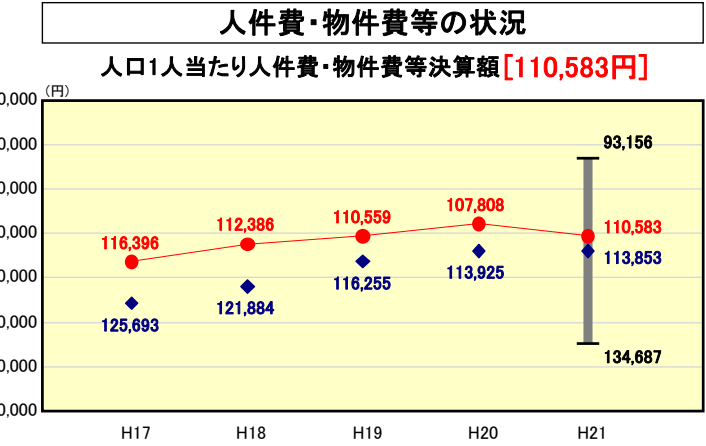
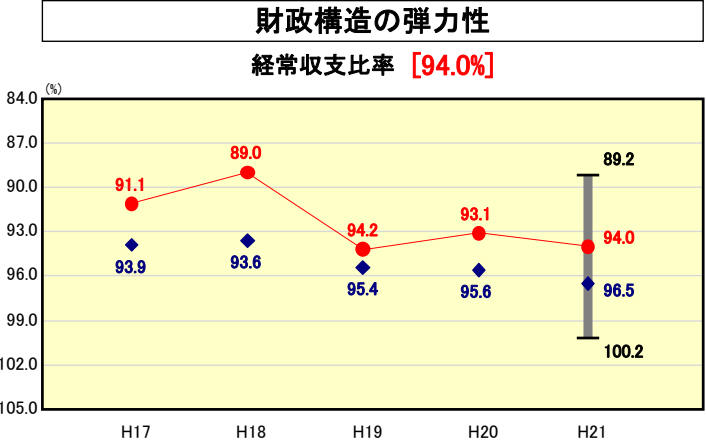
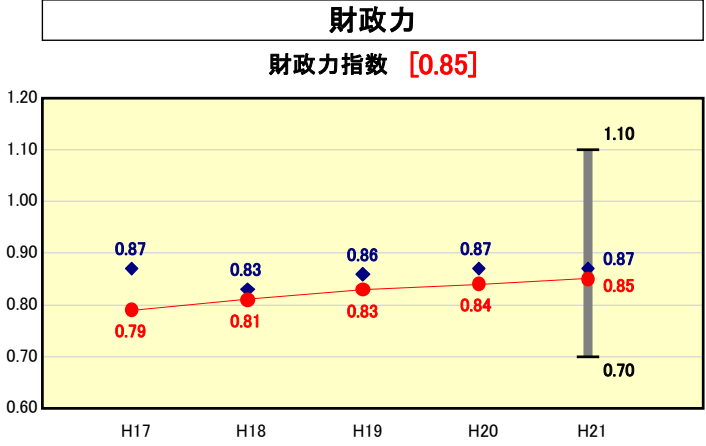


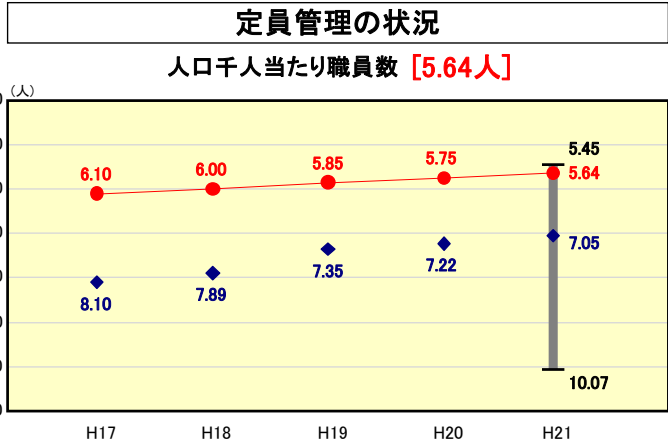
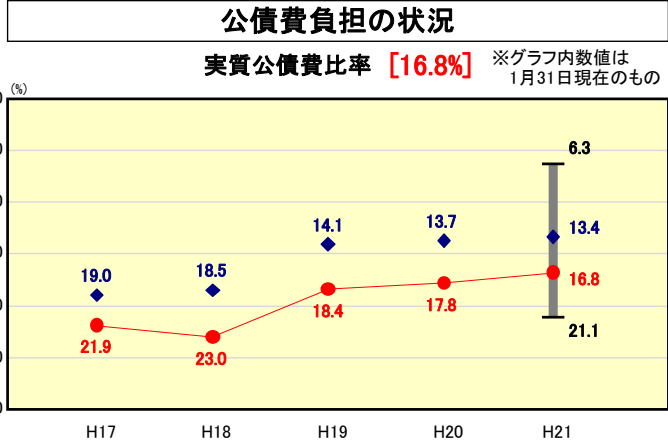
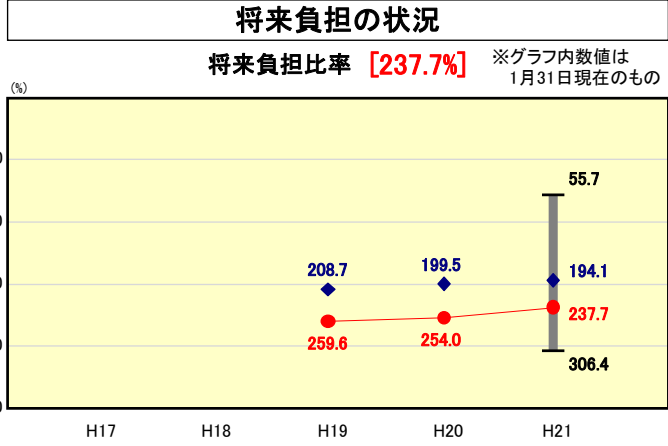
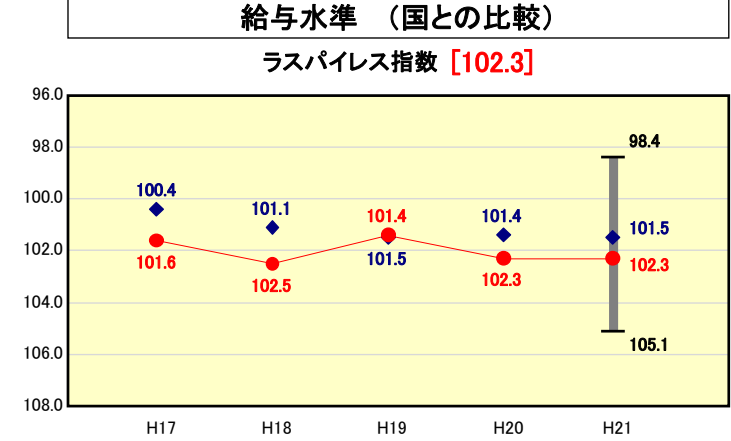
市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

人口	1,396,789	人(H22.3.31現在)
面積	341.32	km ²
標準財政規模	331,789,710	千円
歳入総額	757,224,749	千円
歳出総額	749,012,269	千円
実質収支	4,778,198	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
 ※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【 財政力指数 】
 類似団体平均を下回っておりますが、平成14年度以降は改善傾向にあります。今後も、市税収入の向上等により歳入の確保に努めていきます。

【 経常収支比率 】
 経常収支比率は、類似団体の中で上位に属します。今後とも、平成20年に策定した「財政リニューアルプラン」に基づき、市税収納率の向上や、経常経費の更なる縮減に努めていきます。

【 人口1人当たり人件費・物件費等決算額 】
 人口1,000人当たり職員数が少ないことなどから、類似団体の中で上位に属します。引き続き、業務のアウトソーシングなど、効率的な業務執行による経常経費等の縮減に努めていきます。

【 ラスパイレス指数 】
 本市のラスパイレス指数は、102.3となっており、政令指定都市において中位の指数となっています。職員給与については、今後とも、市内の民間給与との均衡が図られるよう措置するとともに、より一層市民の理解が得られるよう必要な見直しに努めていきます。

【 将来負担比率 】
 立ち遅れていた都市基盤や生活基盤の整備や、バブル経済崩壊以降の国の経済対策に対応した公共事業の実施などにより、市債残高が多額となったことから、高い比率となっておりますが、市債発行額抑制の取組により、市債残高を縮減したことから平成19年度より改善が続いており、平成21年度は16.3ポイントと大きく改善しています。今後も真に必要な事業に重点化することで市債発行を抑制し、比率の改善に努めていきます。

【 実質公債費比率 】
 立ち遅れていた都市基盤や生活基盤の整備や、バブル経済崩壊以降の国の経済対策に対応した公共事業の実施などにより、高い比率となっておりますが、近年の市債発行抑制の取組により、比率は市債発行に国の許可が必要となる基準である18%を下回っています。今後も真に必要な事業に重点化することで市債発行を抑制し、比率の改善に努めていきます。

【 人口1,000人当たり職員数 】
 過去からの業務のアウトソーシングや直営施設職員数の抑制により、類似団体の中では少ない方から2番目に位置しております。今後も市民サービスの低下を招かないよう留意しながら事務事業や執行体制の見直しを行い、簡素で効率的な市役所の構築に努めていきます。